

# グローバル社会で戦える知財戦略と 世界で通用する特許明細書の文章術

なぜ知財経営が進まないのか、その原因を解明して改善策を教えます

## 実施要綱とセミナー内容

【挨拶】 13 : 15 ~ 13 : 30

IPMA 代表理事 矢間 伸次

### 第 1 部 知的財産経営の推進戦略「知的財産

経営とは、知的財産経営のありかた」

13 : 30 ~ 14 : 15

IPMA 理事 石田 正泰

1. 企業経営における知的財産の「基本的機能」と「具体的機能」
2. 企業経営における知的財産戦略
  - ・ 知的財産部門の役割
  - ・ 知的財産戦略の位置づけ
  - ・ 知的財産戦略の総合政策性
3. 知的財産経営の推進の基本
4. 知的財産経営の契約による具体的推進
5. 知財戦略の立案・策定講座の紹介

### 第 2 部 戦える特許明細書のための文章術

(その1)「構造化クレーム」を用いた請求項  
文ライティング

14 : 15 ~ 15 : 00

IPMA 理事 横井 俊夫

1. 言葉の仕組を学べば文章力が高まる
2. 日本語の仕組、英語・中国語の仕組
3. 英文クレーム文の分かり易さと和文請求項文の分り難さ

4. クレーム文の内容を構造化する構造化クレーム
5. 構造化クレームを用いた請求項文の作成・翻訳・管理
6. パテントライティング文章術講座の紹介

【休憩】 15 : 00 ~ 15 : 15

### 第 3 部 知財経営の要諦「新しい知財戦略モ

デル、出願によらない知財保護・戦略」

15 : 15 ~ 16 : 00

IPMA 理事 玉井誠一郎

1. 知識社会の到来(知財が競争力の源泉)
2. 問題提起と基本認識(特許制度は機能しているか)
3. 知財の種類・特徴(開示知財と守秘知財)
4. 守秘知財を担保する法律(不正競争防止法と先使用権制度)
5. 新しい知財戦略モデル(知財ブランドモデルの紹介と知財の ISO 活動)
6. 技術流出の防止策は文書管理(知財経営の要諦は守秘知財にあり)
7. 守秘知財と開示知財の活用戦略講座の紹介

【講師への質問タイム】 16 : 00 ~ 16 : 30

日時	2013年10月24日(木) 13:15~16:30	—参加をお待ちしています— 知財を「業」としているが知財問題の解決ができずに悩んでいる人、 知財のプロを目指しているがスキル不足を感じている人、会社経営に知財を取り入れたいと考えている人、知財に関心がある人
場所	日本消防会館(東京;虎ノ門) ※場所は下記ホームページをご参照下さい <a href="http://www.nissho-jyohou.jp/nissho-hall/accesmap.html">http://www.nissho-jyohou.jp/nissho-hall/accesmap.html</a>	
料金	無料です！申し込みはお早めに！ 先着100名で締め切ります お申し込みはメール又はFAXでおねがいします	

## 講師紹介

- 石田 泰正: 青山学院大学法学部特別招聘教授、行政書士
- 横井 俊夫: 東京工科大学名誉教授、Japio 特許情報研究所顧問、工学博士
- 玉井誠一郎: 知財ブランド協会(SIR) 代表、学術博士

---

### 2013年10月24日(木)「IPMA 無料公開セミナー」参加申込書

一般社団法人 知財経営推進企業協会事務局 行

FAX:03-5925-8872

Email:info@ipma-japan.org

会社名		部署名	
お名前			
ご住所			
電話番号		FAX番号	
E-Mail			
この講座をどこで知りましたか？			

※本申込書で弊社が知り得た情報につきましては、個人情報保護法に準拠し適切に取り扱わせていただくことをお約束します。